

# 議 会 だ よ り

清水町

2016年(平成28年)8月

No.146

■発行 北海道清水町議会  
 ■編集 清水町議会運営委員会  
 〒089-0192 上川郡清水町南4条2丁目  
 ☎62-3317 FAX62-5160

産地。パワーアップ事業補助金など

## 一般会計補正予算を可決

第2回例会

第2回定例会は6月14日から21日までの8日間を会期として開かれました。町からは行政報告が2件あったほか、専決処分承認2件、条例の一部改正3件、6会計の補正予算、物品の取得2件、工事請負契約の締結2件、規約の変更3件の提案があり、審議の結果、原案のとおり可決しました。

**定** 例会初日の14日と最終日の21日に一般会計補正予算が町から提案され、議会は原案のとおり可決しました。補正予算の主な内容と

として、産地パワーアップ事業補助金8188万円、再生可能エネルギー利用構想実施計画策定委託料2985万円などが計上されました。

### 平成28年度 補正予算

#### 一般会計

(1・2回目の補正)

1億5,149万円 増

総額79億9,149万円

#### 一般会計の主な補正(歳出)

- ◇いきいきふるさとづくり寄附報償 1,357万円の増額
- ◇インターネット寄附サイト利用手数料 87万円の増額
- ◇保育所・幼稚園老朽遊具撤去工事 77万円の増額
- ◇公衆浴場主浴槽配管修繕工事 78万円の増額
- ◇農業用水管路修繕料 100万円の増額
- ◇日勝展望台トイレ電気引込開閉盤修繕料 28万円の増額
- ◇消防団車両修繕料 123万円の増額
- ◇図書館暖房用ボイラー修繕料 51万円の増額
- ◇新錦橋橋梁修繕工事 736万円の増額

TPP関連対策の一事

業として、国の平成27年度補正予算で創設された「産地パワーアップ事業」は、意欲ある農業者の地域一丸となった収益力強化の取り組みを支援する補助事業であり、本町への支援が決定となれば、農業機械のリース導入経費(本体価格)に対する2分の1以内が補助されるものです。

牛ふん尿を再生可能エ

ネルギーとして地域で活用する計画を立てるための「再生可能エネルギー利用構想実施計画策定委託料」は、本町におけるバイオガスプラント(家畜ふん尿や生ゴミ等のバイオマス資源をエネルギーへ変換するシステム)の導入を目指すもので、

一般財団法人新エネルギー導入促進協議会からの補助が決定となれば計画の策定を委託し、実施に向けて進めようとしているものです。

バイオガスプラントの導入は発電や熱利用のほか、酪農家で大量に発生する家畜ふん尿の処理方法の一つとして有効で、環境にやさしく、悪臭対策にもなり、発酵処理後に残る消化液は肥料成分が残っているため畑や牧草地の液肥として利用することができるとのメリットがあります。

#### 物品の取得

4トンダンブ(町営牧場用)と中型バス(スクールバス)を可決

#### ◆4トンダンブ

【契約金額】1073万4980円 【契約の相手方】十勝清水町農業協同組合

#### ◆中型バス(スクールバス)

【契約金額】2091万590円 【契約の相手方】東北海道いすゞ自動車株式会社帯広支店

工事請負契約の締結  
 清水小学校水泳プール建設工事に係る2件を可決

#### ◆建築主体工事

【契約金額】2億6676万円 【契約の相手方】田村・紺野特定建設工事共同企業体

#### ◆機械設備工事

【契約金額】8424万円 【契約の相手方】奥原・道東設備特定建設工事共同企業体

#### 議会活性化 特別委員会を設置

議会の活性化等について調査するため、6人の議員で構成する「議会活性化特別委員会」を設置し、これに付託することに決定しました。選任された委員は次のとおりです。

議会活性化特別委員会	
委員長	原 紀夫
副委員長	桜井崇裕
委員	鈴木孝寿 北村光明 高橋政幸 佐藤幸一